

## 世界初のMRIシェアリングエコノミーモデル 「スマート脳ドック」、神奈川県内の5つの医療施設が導入！

「受付からお帰りまで30分」の脳ドック、整形外科や乳腺内科で受診可能に。  
未病改善に力を入れる神奈川県の地域医療に貢献

クリニックプロデュースを手掛けるスマートスキャン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：濱野斗百礼、以下、スマートスキャン）は、世界初のMRI（磁気共鳴画像診断装置）シェアリングエコノミーモデルである「スマート脳ドック」を、神奈川県内の5つの医療施設が導入、“早い・手ごろ・正確”な脳ドックの受診が可能になったことをお知らせいたします。

<https://smartdock.jp/clinic/search/kanagawa>



**神奈川県**でも受診が可能になりました

- ① 受付からお帰りまで **30分**
- ② 結果は **1週間以内**に WEBで確認できます
- ③ 脳検査一回 **19,250円** (税込) ※自費診療



### ■MRIシェアリングエコノミーモデルとは

人口当たりのMRIの保有台数は世界一（\*1）。その利用実績には、地域差や施設差、医師数に関係しており、採算面や臨床面でもその活用については検討が必要とされています。

そこで、スマートスキャンではMRIの未稼働時間を活用したシェアリングエコノミーモ

デルを構築し、全国の医療施設に「スマート脳ドック」導入の案内を行っています。医療施設にとっては予約獲得や撮像画像データの読影などに手間をかけることなく脳ドック健診を実施でき、それにより MRI の稼働率と採算性を上げることができることから、導入する医療施設が増加しております。同モデルの提供を開始した 2020 年夏以降、関東を中心に愛知や福岡などで提携医療施設を拡大。現在 33 件の契約を締結し、既に 18 施設でサービスを開始、総合病院をはじめこれまで脳ドックが行われていなかった整形外科、乳腺内科でも脳ドックが実施されています。[\*1 : OECD health care activities 2019]

スマートスキャンは、誰でも気軽に脳ドックを受診できる環境整備を進め、神奈川県地域医療に貢献していきます。

#### ■ 神奈川県内の「スマート脳ドック」導入医療施設 (50 音順)

##### 【医療法人慈誠会 かすが整形外科】

神奈川県藤沢市渡内 4-5-8 かすが整形外科ビル

TEL : 0466-27-8388

<https://smartdock.jp/clinic/detail/kasugaseikeigeka>

##### 【医療法人仁厚会 仁厚会病院】

神奈川県厚木市中町 3-8-11

TEL : 046-221-3330

<https://smartdock.jp/clinic/detail/jinkohkai>

##### 【医療法人社団やまびこ 本院 新横浜整形外科リウマチ科】

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-6-4 新横浜千歳観光ビル 1-4 階

TEL : 0570-550-568

<https://smartdock.jp/clinic/detail/shinyokohamaseikeigeka>

##### 【医療法人平和会 平和病院】

神奈川県横浜市鶴見区東寺尾中台 29 - 1

TEL : 045-581-2211

<https://smartdock.jp/clinic/detail/hiwakai>

##### 【医療法人山内龍馬財団 山内病院】

神奈川県藤沢市南藤沢 4-6

TEL : 0466-25-2216

<https://smartdock.jp/clinic/detail/yamauchi>

## ■神奈川県の高齢化率について

県内の高齢化率は、全国（28%）よりも低い24.9%。また、男性について、平均寿命は全国5位で健康寿命は16位。女性の平均寿命は17位で健康寿命は全国平均を下回る31位の水準でした（\*2）。

また、2016年の主要死因別死亡者数は、第3位に脳血管疾患があげられ、疾病別には脳梗塞が最も多く、脳内出血、その他の順で続きます。年齢調整死亡率の経年変化と比較すると、その値は全国平均より低めの結果となりました。また、健康寿命は2016年には、男性の平均寿命及び健康寿命は全国より長くなっていますが、女性は平均寿命が長くなっている一方、健康寿命は短くなっています。2015年には高齢化率が約24%と高い値を記録、2025年には26%を超えると予想されています（\*3）。

県は重点施策として「未病改善」に力を入れています。健康寿命を延ばし、県民誰もが元気で生き生きとした自分らしい生活が送れるよう、「かながわ健康プラン21（第2次）」を策定し、具体的な施策を進めています。 [\*2：県内市区町村の疾病・医療費関連データ分析 増補改訂版（2019年7月）、\*3：「かながわ健康プラン21 第2次計画」]

## ■早く、手ごろな価格で、正確な脳ドックが受けられる「スマート脳ドック」について

「スマート脳ドック」は、脳動脈瘤や脳梗塞、脳腫瘍などの自覚症状のない脳の異常を早期発見できる頭部MRIおよび頭部・頸部MRAの検査です。WEBでの予約と問診票の事前登録、受診結果をパソコンやスマートフォンで確認できるため、クリニック滞在時間を短縮し受付からお帰りまで30分。撮像されたデータは2名の専門医師がチェックしています。

万が一異常が確認された際も、結果に応じ専門の医療機関をご紹介します。スピーディーな検査と継続しやすい価格で、これまでにのべ約5万9千件の検査を実施しています（2018年1月～2021年10月実績）。

### 「スマート脳ドック」6つのポイント

<p>検査料 19,250円<small>（税込）</small></p> <p>脳ドック1回 19,250円<small>（税込）</small> <small>※自費診療</small></p>	<p>予約が簡単！ 忙しい方に最適！</p> <p>簡単予約で 検査は30分以内に終了！ 土日も受付！</p>	<p>ダブルチェック を実施</p> <p>専門医師2人による ダブルチェック体制と AIサポートで見逃し防止。 <small>※研究開発中</small></p>
<p>検査料 19,250円<small>（税込）</small></p> <p>脳ドック1回 19,250円<small>（税込）</small> <small>※自費診療</small></p>	<p>予約が簡単！ 忙しい方に最適！</p> <p>簡単予約で 検査は30分以内に終了！ 土日も受付！</p>	<p>ダブルチェック を実施</p> <p>専門医師2人による ダブルチェック体制と AIサポートで見逃し防止。 <small>※研究開発中</small></p>

## ■スマートスキャン株式会社について

「IT×予防医学×検査」をコンセプトに、MRI や CT などの高度医療機器を用いた検査にフォーカスした事業を展開。「スマート脳ドック」を導入するクリニックのプロデュースをはじめ、WEB 上で予約と検査結果の確認を行える WEB サイト「スマートドック」(<https://smartdock.jp/>) を提供しています。事業を通じ、生活習慣に起因した病気予防の普及および企業や団体への健康経営促進をすすめています。

### 【会社概要】

- ・社名：スマートスキャン株式会社
- ・設立 2017 年 2 月
- ・所在地：東京都中央区日本橋人形町 2-14-6 セルバ人形町 2 階
- ・代表取締役：濱野斗百礼
- ・事業概要：ウェルネスデータプラットフォームの構築、医業関連施設のプロデュースおよびテクノロジーの提供、パーソナルヘルスケアレコード（PHR）の収集・解析
- ・URL：<https://smartscan.co.jp/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

スマートスキャン株式会社 広報担当

e-mail：[press@smartscan.co.jp](mailto:press@smartscan.co.jp)

### スマートスキャンは SDGs を推進しています。



「病気の無い世界を作る」を企業理念に、「スマート脳ドック」サービスをはじめとする事業を展開。これにより、疾患の早期発見と治療を可能にし、人々の健康に対する意識向上と予防医療に寄与していく。



企業の持続的な成長と利益の実現のために、従業員の生産性や帰属意識向上のために健康を第一に考え、働きがいと企業の成長に寄与する。また、すべての人が受けやすい健診環境を整える事業を展開し、社会全体の活性化を目指す。